

平成27年2月6日発行



第131号

行政と町民の調和 (ハーモニー) 草津町議会だより Harmony



天狗山の新斜面 (ジャンプ台跡)

第7回 12月定例会

条例改正等

○議案第1号 総
草津温泉湯路広場の設置及び管理に関する条例の制定
湯路広場の設置、管理運営についての条例を制定しました。



使用時間 場 所	時間			
	全日 (8~17時)	午前	午後	17時以降 時間外加算 (1時間につき)
湯路広場全体	25万円	10万円	16万円	5万円
棚田前広場	10万円	5万円	7万円	5万円
棚田1段目	9万円	4万円	6万円	4万円
2段目	9万円	4万円	6万円	4万円
3段目	5万円	2万円	4万円	3万円
4段目	5万円	2万円	4万円	3万円

湯路広場使用料

○議案第2号 総
草津温泉熱乃湯の設置及び管理に関する条例の制定
今春完成予定である新生「熱乃湯」の設置、管理運営についての条例を制定しました。

		おとな	こども (小学生)
入館のみ	一般	600円	300円
	町民	300円	150円
団体割引(20人以上)		1人につき50円の割引	
湯もみ体験		250円	

熱乃湯利用料

○議案第3号 総
草津温泉バスターミナルの設置及び管理に関する条例の制定
草津温泉バスターミナル(櫛)の経営は極めて厳しい状況に陥っていましたが、公共交通施設の存続は必要不可欠であることから、草津町が本事業を取得する判断に至りました。
そのための施設の設置及び管理に関する事項を条例で定めまし

こんなことが
きまりました

総は総務観光常任委員会に付託された議案
民は民教土木常任委員会に付託された議案
温は温泉湯水対策特別委員会に付託された議案

○議案第4号 民
草津町福祉医療費支給に関する条例の一部を改正する条例
小児慢性特定疾病及び難病の患者に対する医療費助成制度が法定化されたことに伴い公費負担医療制度等の改正及び文言の整備を行いました。

○議案第5号 民
草津町国民健康保険条例の一部を改正する条例
出産育児一時金の金額を見直しました。
新 44万円
旧 39万円

○議案第6号 民
草津町水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例
国有林の林班番号の変更に伴い、字句の整備を行いました。

○議案第7号 民
草津町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の全部を改正する条例
草津町企業職員の給与の種類、基準に関する条例を全部改正し、草津町職員の例によるものとした。

○議案第16号 総
工事請負契約の締結
天狗山ビクタートイレ新築工事
金額 5千200万2千円
契約者 ㈱柴山建設
代表 柴本 和巳

○議案第17号 総
工事請負契約事項の変更
新生熱乃湯
金額
3億1千438万8千円
2億9千160万円



○議案第18号 民
工事請負契約事項の変更
草津小学校体育館耐震補強及び大規模改修工事
金額
1億8千495万円
1億7千496万円

人事案件

任期満了に伴い、次の方の任命・選任に同意しました。

○推薦第1号
人権擁護委員候補者の推薦
中澤 幸丸さん(再任)

報告事項

○報告第1号
温泉引用者名義書換え
天狗山ペンション
新 西村 麻美
旧 田中 俊彦

○報告第2号
温泉引用者名義書換え
新 柄沢 洋司
旧 柄沢ペンション
柄沢 正行

発議(議員提案)

○発議第1号
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書の提出
意見書提出先
衆議院議長・参議院議長
内閣総理大臣・総務大臣
厚生労働大臣

平成 26 年度補正予算（12 月補正）

会計名	補正額	主要内容		総額	
議案第 8 号 一般会計 (総)	+ 2 億 3,535 万 5 千円	歳入	草津よいところ元気基金寄付金	6,900 万 円	42 億 630 万 8 千円
			防災施設整備事業	5,000 万 円	
		歳出	ふるさと納税感謝券	3,500 万 円	
			融雪施設改修工事	596 万 円	
			小学校施設改修工事	550 万 円	
			湯畑再整備事業	259 万 円	
街なみ環境整備	120 万 円				
議案第 9 号 国民健康保険 特別会計 (民)	+ 4,449 万 6 千円	歳入	一般会計繰入金 財源不足分	3,494 万 8 千円	10 億 9,484 万 3 千円
		歳出	診療費用保険者負担額	2,666 万 8 千円	
議案第 10 号 介護保険 特別会計 (民)	+ 6,273 万 5 千円	歳入	繰越金	6,263 万 9 千円	5 億 9,305 万 円
		歳出	その他一般会計繰入金	769 万 円	
議案第 11 号 後期高齢者医療 特別会計 (民)	+ 399 万 2 千円	歳入	繰越金	256 万 6 千円	9,363 万 2 千円
		歳出	保険基盤安定繰入金	132 万 8 千円	
議案第 12 号 公共下水道事業 特別会計 (民)	+ 266 万 8 千円	歳入	予備費	266 万 4 千円	2 億 9,113 万 9 千円
		歳出	負担金補助及び交付金	132 万 8 千円	
議案第 13 号 前口簡易水道事業 特別会計 (民)	+ 135 万 5 千円	歳入	東京電力賠償金	348 万 2 千円	1,302 万 円
		歳出	H26 年度分消費税還付金	248 万 2 千円	
		歳入	動力費	780 万 円	
		歳出	修繕料	400 万 円	
		歳入	繰越金	135 万 5 千円	
		歳出	修繕費	130 万 1 千円	

会計名		補正額	補正後額
議案第 14 号 水道事業会計 (民)	収益的 支出	+ 483 万 3 千円	2 億 5,996 万 4 千円
	資本的 支出	+ 1,518 万 9 千円	4,237 万 7 千円
議案第 15 号 温泉温水供給 事業会計 (温)	収益的 支出	+ 844 万 7 千円	4 億 6,299 万 7 千円
	資本的 支出	+ 7,805 万 7 千円	2 億 4,684 万 4 千円

ブラッドパッチ療法とは

脳脊髄液減少症は、交通事故やスポーツなどでの外傷によって脳脊髄液が漏出し、頭痛やめまい、耳鳴りといったさまざまな症状が起きる疾患。ブラッド・パッチ療法は、硬膜の外側に患者自身の血液を注入し、その漏れを止める治療法で、欧米では一般的に行われている。



みなさんからの請願書・陳情書はつぎのとおりとなりました。

件名	請願・陳情等の要旨	請願・陳情者の氏名	付託委員会	審査結果
脳脊髄液減少症の診断及び治療等に関する請願書	脳脊髄液減少症の治療法を早期に確立し、診断・治療の推進、ブラッドパッチ療法の保険適用を求める意見書を国に提出して下さい。	群馬県脳脊髄液減少症患者会 代表 小野寺都志子 紹介議員 市川 栄一 上坂 国由	民教土木 常任委員会	採択
馬場区セーブオン前国道 292 号線に接する私道の町道認定についての陳情	馬場区セーブオン前国道 292 号線に接する私道を町道認定して下さい。	草津町 吉田 豊 他 12 名	民教土木 常任委員会	継続審査

議案質疑

問 学校等の暖房の方式を変える考えは、今の熱交換器でやっていく



市川栄一議員

Q ①土木費の道路新設改良費、当初の4千89万円の工事の箇所付けど、今回596万円の増額補正した理由は、
②教育費の熱交換器維持費が当初94万に対して204万増えた理由と、過去10年間の熱交換器維持費が毎年いくらか

問 児童安全見守り隊に防寒着を
答 要望があれば考
える



山田英器議員

Q ①教育費の児童安全見守り隊大滝乃湯利用補助金、町としてはこれだけの補助か他にもあるのか。
②中学校費の工事設計委託料は何の委託料か。

かつたか教えてほしい。
③文化財保護費の名勝に関する特定調査の委託料の内容は。

A 土木課長 ①融雪施設改修工事596万円の箇所は3本で、1本目は昭和田区信号から170m西池工業さんの方へ入っていくところで、温泉温水の工事に合わせ融雪の主管、排水管を敷設、もう2本は西の河原公園内で、歩道の融雪をしている中に、泉水通りを融雪する主管を埋設するものと、露天風呂の改修工事に伴い、熱源確保のための工事。4千890万円は当初予算で計画しているもの。

第8号 （一般会計補正予算）

A 教育委員会事務局長
①児童安全見守り隊大滝乃湯利用補助金は、町としてはこれだけで、他には出していません。利用実績に基づいて今回増額補正をお願いした。
②工事設計委託は、中学校の体育館の暖房が壊れているため、その撤去と暖房方式を設計するためのもの。
Q ①見守り隊はボランティアなので、冬は防寒着を提供してもいいのではないか。
②暖房は屋根の水がたれる問題か。
A 町長 ①見守り隊、現在みどりの上着をきていますが、これは見守っているア

A 教育委員会事務局長
②204万円の増額は、熱交換器の大きい方のプレート89枚がすべて浸食され使えない状態のため購入する費用。過去10年間データは今無いが、約1千万以上は毎年かかっている状況ではある。
③設計委託が確定したことに伴い、予算の振り分けが変更になった。需用費は資料関係の購入費。調査内容はほとんど測量の委託費用。
Q 熱交換器維持費が毎年1千万かかっている。学校と周辺施設の暖房、10年で1億円かかっている。この方式は根本的に間違っているのではないか。違う形で暖房施設を

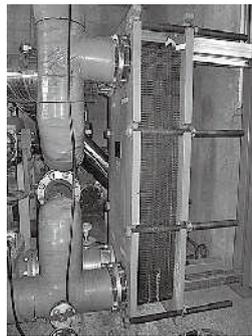
ビルするためのものであり、防寒着については、老人クラブから要望があれば考えたい。
②工事設計委託料については、議会の皆さんが、体育館が寒くてかわいそうだと心配され要望されたことであり、学校や生徒からの要望はきていない。
どのような暖房形式がとれるか、設計の見積額である。
Q 見守り隊の活動にはいち親として感謝しているので、今後小さい要望でも聞いていただきたい。



見守り隊活動

作ったら、毎年1千万円もかからないと思うがどうか。
A 町長 基本的に毎年パネルの腐食により経費がかかっている。熱交換とは違う他のシステムをということだが、私は全国でも例のないシステム、エコの町として今のシステムを続けていきたいと考えている。
Q 30年で3億も掛かるのなら、ボイラーで施設をやります等の考えはないのか。
A 町長 あくまで問題なのは熱源を何に求めるか。ボイラーか温泉か。ボイラーはエネルギーコストが膨大なものになる。観光地草津としてエコの町づくりを提唱してきた。今は過渡期、必ず改善をしていく。

訂正 教育委員会事務局長
（質疑終了後）
②プレートの修理費が10年間で2千80万円、その他修繕費として2千700万円程かかっている。



熱交換器

問 湯畑が名勝になる話の進捗状況は
答 現在はその位置づけの調査中

湯本晃久議員

Q 文化財保護費の名勝に関して、国指定の名勝になるということで喜ばしいことだが、現在の進捗状況は。また、指定となったとき、いつ発表され、どういった受け入れをすればよいのか。
A 教育長 これは2カ年事業で、指定されるものではなく、その位置づけを調査するものであり、指定については今後のことになる。
A 教育委員会事務局長 現在専門の学者さんなどによる組織を作って、取りまとめをしていただいている。

議案質疑

問 小学校の燃料費の増額は

答 石油の価格が高騰した

中澤広夫議員

Q 小学校費の燃料費310万円の増額補正の理由は、

A 教育委員会事務局長 小学校の暖房の重油代で、当初予算の単価から大分上がった関係と、11月までの使用量から計算した今後の使用量を見込んだもの。

A 町長 単純に石油の価格が高騰したということ、ここにかけて下がってきてはいるが、予算時からかなり上がっている。小学校は議会からも寒いと指摘されており、今までとことん節約していたが改善されたので少し数量が増えた。

問 ふるさと納税感謝券をもっと宣伝すべき

答 積極的に広報したい

桜井伸一議員

Q ふるさと納税感謝券の基本的なところ、システムのなところを教えてください。

A 総務課長 感謝券は金券であり、この寄付の行為に特典付与の形で、予算上報償費に区分されている。この感謝券の金券と、リフト券、浴場券など、特典付与を報償費の中で支出をしていくものであり、歳入では寄付金になる。8千万円見込んでいます。その内半額分の感謝券は、寄付をされた方が町の中で使える訳



感謝券

だからもっと宣伝をした方が良いと思う。素晴らしい制度だ。
A 町長 評価いただきありがとうございます。9月からはじめたばかりで、当初1千万を見込んだがそれが8千万になった。驚異的な伸びである、積極的に広報したい。

問 国保会計への繰出金の貸付相当分とは

答 財源不足分である



黒岩 卓議員

Q ①歳入の廃棄物処理施設モニタリング事業国庫補助金の内容は、

② 一般単独事業債の防災施設整備事業がゼロになった理由。

③ 国民健康保険会計への繰出金の中の貸付相当分という意味合いを教えてください。

A 生活環境課長 ①廃棄物処理施設モニタリング事業は、クリーニングセンターで出る焼却灰の放射線の測定を毎月行っている事業に対する補助金。
A 総務課長 ②一般単独事業債の防災施設整備事業は防災無線の工事にかかる起債だが充当率100%の有利な消防債に乗り換えたもの。

A 副町長 ③貸付相当分は財源不足分である。法定分の町負担は28%であり、それを超える分を貸付相当分として別記してある。

Q ③貸付相当分がどの程度か。実態は、

A 副町長 ③国保会計の決算で繰越金が出るが、それを一旦一般会計へ繰戻してもらっている。
A 町長 年度によって違ってくる。他町村と比べるとこの法定外繰出金は圧倒的に草津は多い。国保の滞納は県内ワースト1である。

Q 草津観光公社社員出向負担金に関連し、公社社員は以前に給料を20%減額した。役場の同じ職場で同じ年齢で差が出てしまう。町長として今後改善する考えはあるのか。

Q 介護保険補正予算の基金の性格と位置付け、意味、現在高はどの位あるのか。

A 福祉課長 基金の位置付けは、支出の9割方を占める介護給付費に充てるためのもので、介護会計を円滑に運営するためのもの。現在の残高は25年度末で1億5千万円ほど、26年度末で1億6千万円を見込んでいる。

Q 右肩上がり基金を貯めているのではないかと意味では、余分ではないか。

A 福祉課長 介護保険の性格上、給付が増えた場合についての準備の基金であり、3年毎に計画を見直す。

Q 26年度の予算が5億9千万円だから、給付費を引いた残りの事務経費、人件費はどのくらいか。

A 福祉課長 事務費は2千500万円、人件費は800万円の予算。
A 町長 草津町の介護保険の保険料は決して高くないが、会計には多少の余裕がある。これは様々な予防保健事業の成果でもある。

第10号 (介護保険補正予算)

問 介護保険の基金の性格は

答 給付が増えた場合の準備金

問 観光公社社員の給料アップの考えは

答 努力していく



水出文夫議員

黒岩 卓議員

委員会審査・報告

総務観光常任委員会

各議案について慎重審議の上、原案の通り承認しました。

議案第1号（湯路広場）、2号（熱乃湯）、3号（バスターミナル）各設置管理条例の制定については、各委員から細かなケースを想定した質問が出され、当局より今後、それらのケースを精査し、必要があれば条例改正案を提出する旨の回答がありました。

議案第8号（一般会計補正予算）については、人事院勧告に基づく職員期末手当の増額やふるさと納税などに関する質問が出されました。

議案第16号（天狗山ビジタートイレ）、17号（新生熱乃湯）の新築工事については、各々の工事内容の変更について、当局から補足説明がありました。建築資材の高騰や人手不足などにより、当初の入札が不調

に終わり、やむなく随意契約を締結したとのことで、委員会としても承認しました。ビジタートイレについては、し尿処理方法を合併浄化槽から下水道直結方式に変更した分初期費用が増えたものの、今後のランニングコストは抑えられるとのこと。また防犯カメラを設置することにした分、費用が増えたとの説明がありました。



建設中のビジタートイレ

民教土木常任委員会

(1)下水道使用料改定と下水処理場更新計画

現時点での下水処理場更新の計画案が示されました。

H 27 から長寿命化計画の策定、設計業務を行い、H 31 汚泥処理施設の建設を開始、H 34 水処理施設の建設、H 41 供用開始という計画案が示されました。

また、下水道使用料の見直しについて、H27～43年度までの下水処理場の施設更新を併せた財政計画が示され、下水処理場の更新工事を進めていくことを承認しました。

(2)公共下水道事業計画変更

グリーンハイツの下水道整備が地域の実情等により進まない状況にあり、整備の見通しが立つまで下水道事業計画区域から、一旦外す旨説明がありました。

地元住民の単独浄化槽の老朽化が進んでいることから合併浄化槽へ転換する場合、現状の事業計画区域内では、補助金が受けられない制度になっているため、計画区域から外し、国、県、町の補助を受けられるようにしたいとのことです。

今後地元説明会等を開催し同意が得られれば事務手続きを行うと説明がありました。

温泉温水対策特別委員会

教育委員会の熱交換器腐食に対応するシステムの検討

現在、温泉を利用した大きい熱交換器と小さい熱交換器の両方を通年で稼働させていますが、温泉に強いとされるチタンプレートの腐食が2つの熱交換器に多く見受けられています。

当局より示された案では、小さい熱交換器を温泉から温水の利用に変更することで高価なチタンプレートからステンレスプレートへ変更ができること。そして大きい熱交換器は、温水での対応が難しく今まで通り温泉での利用になるが、従前担っていた内の数カ所を

小さい熱交換器へ転換をし、冬季のみ稼働をさせることで腐食を減らしコストダウンに繋がるのではないかと9月議会から審議をしています。

今議会にて、その腐食した熱交換器のチタンプレートが示され、腐食状況の説明がされました。

委員から、「示されたプレートが100%チタンではないのでは」との疑問が出され、当局から、「納入業者の分析結果ではなく、第三者の分析機関に委託をし、チタンの含有量を調べる」との回答がありました。

Q エルヴィン・フォン・ベルツ、ドイツ帝国の医師で、明治時代に日本に招かれたお雇い外国人の1人。27年間にわたって、医学を教え、医学界の発展に尽くしたことで知られておりますが、草津温泉を再発見し、世界に紹介した人物でもあります。

1878年、明治11年、このころより草津温泉を訪れるようになり、「草津には無比の温泉以外に、日本で最上の山の空気と、全く理想的な飲料水がある。もしこんな土地がヨーロッパにあったとしたら、チエコにございますカルロヴィ・ヴァリよりもにぎわうことだろう」と評価をし、草津温泉を世界に発信していただき、草津町の恩師であることはご承知のとおりです。

そして、このベルツ博士が亡くなられて今年で丁度100年が過ぎました。先月草津音楽の森コンサートホールにて「からだ会議イン草津2014」が開催されました。テーマは西洋医学と伝統医療のコラボレーションというテーマです。この中で、徳島大学の橋真教授が講演をいたしました。

講演の内容は、草津温泉とベルツ博士との関係の話であり、ベルツ博士は、さきにも述べましたが、明治政府がドイツの西洋医学、西洋文化を普及するために日本に呼んだ医師で、明治天皇の担当医でもありました。ベルツ博士は日本人に西洋の医学や文化を伝える際に、「日本人はできあがった西洋の医学、文化をそのままコピーして取り入れようとしている。リンゴの

木で言えば、日本人は実になつたリンゴをすぐに取って食べたりしてしまう。そうではなく、食べられるようになる実をつけるまでリンゴの木自体を育ててきた過程を教えたいのである」というふうな日記に書いてあり、日本に西洋医学を普及するに当た

一般質問

ベルツ博士の果たせなかつた夢



桜井伸一議員



ベルツ博士

り、伝統医療の誕生から進歩してきた過程を大切にすることが重要で、日本の伝統を守りながら西洋文化を取り入れることが必要であるということ強く語っていました。

当時、ベルツ博士は東京から草津温泉までは馬車と徒歩での

交通手段しかない中、大変な労力と時間をかけ、草津温泉にたどりつき、自己資金おいて別荘を買ひ、そして温泉を引き、そこで自分の研究を行いました。それは、草津温泉にはすばらしい空気と自然、そして温泉があり、これらを西洋医学と伝統医療とをミックスした日本独自の医学を見つけたし、草津温泉を拠点とし、日本中に広めていくための研究であり、これこそがベルツ博士の夢であったことを講演により知りました。私は今まで、ベルツ博士は草津の温泉や自然のすばらしさを世界に広めていただいたことしか認識しておらず、もっと総大な夢、計画がこの草津の地にあったことを初めて認識をいたしました。

私は、西洋医学と伝統医療の融合を、草津町より発信することにより、草津町民の健康を守ることがより効率的にでき、国民健康保険会計財政の健全化が見込めること、さらには観光施策として、観光イベントや観光施設整備も当然必要と考えますが、保養、リゾートとしての観光として、草津町民が元気でいることにより、歩み入るものにはやすらぎを与え、そして世界中の方々が草津温泉に行けばすばらしい保養ができ、元気に帰って帰って来られる。つまり、幸せが与えられる。まさに「歩み入る者にやすらぎを去りゆく人にしあわせを」の町民憲章どおりの奥深い意味のある観光施策もできること、そして、草津の恩師であるエルヴィン・フォン・ベルツの果たせなかつた夢に向かつて進むものと強く

思っております。

日本の中で、この新しい医療文化を、この草津町から発信をしていただきたい。この話は大きな事業をすぐにするのはなく、小さなことから少しずつ、一歩一歩進むことが大切であると思えます。ベルツ博士が亡くなられてちょうど100年、この2014年に同じ夢の一步が「からだ会議イン草津2014」で歩まれたことは、何かの大きなチャンスであると思っております。ぜひとも草津町の行政も研究をしていただき、大いに議論を交わし、前に進められる姿勢を確立していただけることを望んでおります。

町として、観光資源の活性化、観光から健康づくり、保健、介護事業へと、古く受けて新しい温泉の可能性の提言と受けとめ、観光と健康づくりの可能性を模索し、議会の皆様と議論する中で進めていきたいと存じておる次第でございます。

A 町長
ベルツ博士の果たせなかつた夢について」という題名であります。桜井議員のお話を伺い、改めてベルツ博士の思いを知ることになったものでございます。

草津温泉においても、時間湯という湯治方法があり、同様に病気が治ることも事実であるというふうな町長としても認識をしております。多くの方々から草津温泉につかっていたことで病気が治りましたという多額の謝礼までいただいた過去に事例があるわけでございます。やはり草津温泉は、その効能という意味で、長い間の特に日本人の湯治場と言いますか、健康管理の場が使われてきたのも事実であると思えます。議員ご指摘のとおり、関連するわけでございま

あるならば、積極的に今後取り入れてまいりたいと思っております。ハードの面もそうですけれども、そういういろんな取り組みを入れて、ある意味では世界に冠たるような、世界を代表するような温泉保養所として草津温泉の将来があればと私も願っております。具体例としてなかなかここで申し上げられませんが、例えば、考え方は同じです。そういうほうに進んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

※一般質問は質問者の責任で編集されています。

Q 本年3月の定例議会一般質問にて、町内19カ所の共同浴場と前口区の公共施設へのAED（自動体外式除細動装置）の設置を提案しました。その際町長答弁にて、緊急時のAEDの有効性は同意を頂けたものの、共同浴場では温泉の湯気などによる故障の不安や、無人の時間帯が多いことによる盗難・紛失への懸念が示されました。確かに理解できるところであり、特に盗難については倫理上許されざることで、機器が高額であるため、導入当初においては一定の配慮が必要と感じました。

管理上の安全性が高い場所がないかと模索していたところ、兵庫県宝塚市にて、市の費用でAEDを借り上げ、市内の24時間営業のコンビニエンスストア全てに設置を始めたとの新聞記事を目にしました。

一般質問

一方宝塚市では、緊急時にAEDの操作方法を知っている人が少なく、市民への普及、啓発が大きな課題だということでしたが、草津町においては、消防団や赤十字奉仕団、草津支部などをはじめ、各旅館ホテルの従業員さんなど、既にAEDの使用法の講習を受けている方が一定数お

AEDのコンビニへの設置を



湯本晃久議員

ちようど関西方面に所用があり、視察に赴きました。宝塚市では、市の消防本部が担当し、AEDのリース事業を行って、警備会社と廉価な費用にて包括契約を結び、使用された際の消耗品の交換、さらには盗難、紛失時の代替機器の手配も一括で行われているとのことでした。各コンビニ店舗では、設置場所の提供のみを請け負い、使用時の責任を負わないという条件で負担感をかけないように努め、設置への同意を得られたそうです。しかしコンビニへAEDの設置により、少なくとも店員さんや防犯カメラによる監視ができて、紛失、盗難の心配は大幅に軽減されると考えられます。

A 町長

兵庫県宝塚市における先進的な取り組みに対する湯本議員のレポートを拝見しました。みずから現地に赴き、視察を行う行動力と詳細な分析に対する湯本議員の熱意に大変敬意を表します。

宝塚市では、市単独で常備消防を行っていることから、



宝塚市のコンビニに設置されたAED

普及活動の活発化により、AEDの有効性、認知度は日に日に高まっています。町民、そしてお客様の生命が突然奪われることを少しでも防ぐために、ぜひ一日も早い導入を進めて頂きたいと考えますが、町長のお考えをお聞かせください。

市の消防本部が事業主体となり、AEDをリースによって借り上げ、市内の各店舗に設置を行っているとのことですが、コンビニ側もAEDの設置と貸し出しのみに関与するという形で、事業者の負担も少なく、さらにリース方式を採用することにより、導入経費の軽減化、AEDの数年サイクルでのメンテナンス対策及び盗難、紛失等への対策が取られているという意味ではとても優れた事業だと思えました。

草津町内においては、AEDは公共施設で14カ所、ほかホテル、旅館等の施設を含められております。この数が多いか少ないかは議論がありませんが、十分とは言えないかとも思います。

例えば、道端で心肺停止状態の人を発見した場合に、近くであれば、設置された施設がある率は、少なくとも命の助けになります。また、草津町には現在コンビニが7カ所あり、コンビニが設置されるのであれば、大きな安心を与えてくれることと思われま

ただ事業の規模を考えた場合に、宝塚市では48カ所の運用を行えることから、リース料や維持管理費等が割安になつていたり、使用後に必ず救急搬送が必要になること、また救急医療に密接に関係してくることから、事業主体は吾妻広域消防本部が担い、草津町だけでなく吾妻郡全体で取り組むべき事業ではないかと考えられ、消防本部にてAEDのコンビニ設置事業に取り組むよう働きかけてまいりたいと思っております。

しかし私としては、吾妻広域ですと草津だけではなくあつちにもこつちにもという話になり、難しい面もあると思われ、また、併設して町単独でも、テスト的にどこか1カ所か2カ所程度でも設置できるか、考えてみたいと思っております。一度に全部のコンビニというのは難しいと思っておりますし、コンビニ本舗としてお店という、相手があつておきてもありますので、直ちにやりますとは言えませんが、広域消防とも併用して本当に前向きにしたいと思います。

※一般質問は質問者の責任で編集されています。

Q 本町は、標高1200メートルに位置し、しかも日本有数の温泉地でもあるという関東地方の中でも非常に特殊な環境にある場所でございます。こういった中では、国立公園内の高原地帯では、国が高原植物や湿地帯等の自然を保護し守ってきたり、活動されております。また、本年になりまして、景観条例が整備され、建物等の基準が示され、自然との共生が条例として機能し始め、緑の整備、重要樹木の指定等の内容も盛り込まれましたことは、誠に素晴らしいことであると思っております。

しかし、建造物、構築物に對しての内容に比しまして、当町内での動植物の保護という観点で少々不足しているのではないかと思っております。具体的には、ちよつと生物的な名称は正確ではないかもしれませんが、町内の各公園内に見られるナラの木の林や、西の河原、白根神社等に見られるアカマツの林、そしてクマザサの群生、国内でも有数の繁殖と言われる湯畑、西の河原に見られる緑色の藻イデユコゴメ、動物では昔は湯畑でたくさん見られたツバメ、またウグイス、ゲラ、カッコウなどの野鳥等、草津町特有の自然が多々ございます。これらの自然を意識的に指定し、お客様や町民に積極的な方法で紹介し、積極的

に守っていき、整備していく観点が、今後必要になってくるのではないかと思います。白根火山を初め、全国的にも火山活動が活発化してきたり、また崖崩れなどの災害が頻繁に起こってきたりしております。自然とどう向き合うかを考えさせられる時期でも

一般質問

草津町内の生態系を保護する必要性についての提案



中澤広夫議員

ございます。急傾斜地などの防災上の整備や、観光開発の問題などと矛盾する点はあると思えますけれども、こういった町内の自然保護の観点は観光という面でも大切にしましては、この点につきま

A 町長

して、どうお考えになっておりますか。ご答弁のほうを宜しくお願い致します。

草津町内における生態系を保護する必要性についてのご提案ですが、私も、そのとおりだと思えます。本町を取り巻く自然環境は、まれに見る自然条件を整えた環境であり、世界に誇ることができると思っております。そして、ニホンカモシカとヤマネ、シヤクナゲの群生地と三つの天然記念物がありますので、これも自慢のできる点であります。これはひとえに先人たちの努力によって、今まで受け継がれてきたことによる非常に貴重な自然財産であるとも言えます。草津町は、幸いにして周囲を国有林に囲まれ、その地域は上信越国立公園の指定を受け、森林管理者や環境省の活動、努力によって保全されている状況にあります。この環境が保全されてきた恩恵として、ニホンカモシカやヤマネの生息やシヤクナゲ、コマクサなどの群生地が維持されていると理解しております。ご指摘のとおり、本年10月から施行の草津町景観まちづくり条例や景観法により、重要建造物や重要樹木については保存指定ができますが、小

動物や植物の保護指定はできておりません。又、イデユコゴメは40度から50度の高温で、PH1.4から2.3の強酸性の温泉を好んで生息する非常に珍しい藻の一種ですが、これを一般的に公開や紹介を致しますと、盗難や植生に変化をもたらす、絶滅させてしまう恐れもございます。観光客のために紹介することなく、イデユコゴメの生息しやすい現状のような環境を維持する対応のほうが好きでもあります。今後どのような対応が最良なのかの検討をしてみたいと思っております。

なお、参考事例としては、草津町の象徴的な花、高山植物シヤクナゲを町花として、36年草津町告示第34号により制定した事例もあります。このような象徴的な対応も検討して参りたいと思っております。草津町は、行政面積が49.75平方キロ、これをうちの約70%が国有林、さらにそこに自然公園の指定がされております。そして、その公園から反対側は草津町は農地で囲まれている地形になっております。つまり、草津町という中心をドーナツ状に森林と農地に囲まれて、農地も自分の土地だから何かつくるとかは、できません。グリーンベルトに囲まれたこの草津温泉、結果として乱開発が防げたので

はないかと思っております。地形的な問題もあつたと思いますが、やはりベルツ博士を始めとする先人はこの豊かな自然を守るという哲学を持っていたのだと思えます。そのDNAはこれからも変わることはないと思えます。動物の保護に関しましては、具体的には例えば天然記念物のカモシカ、これですら文化庁へ一つの被書届が出ると、一定の駆除が認められております。我が町でもニホンカモシカで、いろんな書が出ているのを聞いていますけれども、それを排除しようなんて気持ちもございませんし、保護もして参りたいと思えます。自然が豊かならば様々な鳥や動物がこの中で子孫を繁栄するわけですから、より一層、緑豊かな温泉地づくりをさらに目指して参りたいと思っております。

要望

有難うございます。シヤクナゲやカモシカ等、著名な動物もあれば、アカマツの林とか目立たないものもあります、それらにもだんだん意識を広げて、大切にしていける気が広がっていきければいいと思っておりますので、その辺も是非宜しくお願い致します。

※一般質問は質問者の責任で編集されています。

一般質問

草津町として 定住人口を増やす 将来ビジョンは？



上坂国由議員

Q 観光地として草津町は行政、各種団体、そして町民皆様の誘客に対する努力の結果、誘客効果が現れ、入込客数増加傾向にあります。しかし、定住人口は減少傾向にあります。ここ10年の人口推移を教えてください。



ここ10年の人口の推移ですが、平成16年の人口は7千784人で、平成26年では6千720人となっています。対16年度比では、1千64人減で、率にして13・67%減少となっています。

A 町長

経済の活性化は重要 住みよい環境づくり にも一緒に 取り組みたい。

人口は昭和54年の9千572人をピークに年々減少していますが、就労人口で見ますと、一定レベルの人口は維持されています。それは住民登録を行わない就労者が多く存在しているためであると認識しています。

国勢調査の結果から、平成12年、それから22年の比較における草津町の人口減少率は、吾妻郡内で4位となる54人、7%減。最も人口減少が顕著であるのは東吾妻町の2千67人の、11・7%減です。郡内では中之条町を除いて10%前後の減少率であることから、草津町単独の問題ではないと捉えています。

国においては、群馬県においても、人口減少対策を検討しております。草津町においては、定住人口増加に向け表立った計画は策定されていませんが、第4次総合計画、保険、医療、介護、福祉、健康と、各々の分野における計画の中で取り組むべき課題は示されています。

日本中で人口減少が進み、特に若年層の減少から出生率の低下など、小規模自治体で対応できかねる問題も山積している中で、国の政策を見ながらの運用になると思えます。草津町は山間地域の特に観光に特化した他の自治体と異なった環境の中にあります。その特長を生かした地域力を生かし、地域の支えを図り、住民同士が多種多様な生活課題をお互いに理解する出合いの場、居場所づくりが必要であると感じております。

また全国的問題という意味では、国家的レベルで考えなければいけないと感じておりますし、一番問題は経済にあると思っております。

まさに東京はそうだと思うのですが、日本の経済が集中するわけですから利便性がある、華やかであるということ、人口が集中するわけです。地方はそれだけでは語れないですが、やはり産業がないと人口減はより加速すると思えます。

※一般質問は質問者の責任で編集されています。

Q 光泉幼稚園が平成27年に年少児（3歳）になるお子さん30名の募集を最後に休園し、平成30年に閉園後に休園し、平成30年に閉園することになると伺いました。「ここ10年間、児童数が減って行く中出来るなら続けていきたいけれど、もうこれ以上は経営が成り立たない」ということで苦渋の決断をされたということでした。

光泉幼稚園が休園すると平成28年からは未就学のお子さんをお預けられる施設はあおぞら保育園のみとなってしまいます。しかし保育園に入園できるお子さんには基準があり、その基準に該当しないとみなされたお子さんは入園できないということになります。

この件を受けて、未就学のお子さんを持つ保護者の方からは「子供に幼稚園教育を受けさせたい場合、今後どうしたらよいのか」「保育園の基準には該当しないけれど、子どもに早くから集団生活を体験させてあげたいけれどどうしたらよいのか」という戸惑いの声が上がっています。

①教育委員会や住民課では新しい幼稚園を作るのは難しいと聞いており、認定こども園を作っていくことが地域の事情にあっているのではないかと思います。今後の対応として、認定こども園を作るのか、作るとしたらいつから実施されるのか。

②「子ども・子育て支援新制度」が平成27年4月からスタートするにあたり、現在

「草津子ども・子育て会議」をもち、アンケートなども実施され、「市町村子ども・子育て事業計画」の作成を進めているところだと思えます。今後の草津町の子育て支援や教育を5年間でどのように進めていくのか、現段階で答えられる範囲で良いので、できるだけ具体的に教えて下さい。

一般質問

Q1 今後の幼稚園教育に関して (光泉幼稚園の閉園について)



新井祥子議員

③これは提案なのですが、今、保育園の担当は住民課、幼稚園は教育委員会と担当課がいくつも分かれていた状況にあります。この機会に「子ども・子育て課」のような専門の担当課をつくり、情報を一元化し、そこに行けば子育て、教育のことはなんでもわかるというようにしてみようと思っております。

Q2 子供が遊べる環境と観光について

うか。他市町村では「子ども未来創造局」などと名前をつけて一元化しているところもありません。

以上3点について町の考えをお聞かせください。

Q 保護者の方の要望には、子供が遊べる安全で充実した公園が欲しいというものもあります。子供が遊べる場所があれば近くでは長野原の公園や、遠くは佐久や松本の公園まで遊びに行くそうです。殿塚地区の町営住宅でも、未就学の子供を遊ばせる場所がないと、町営住宅内の広場の整備を要望する声もあります。

観光客の方からも、子供を遊ばせる場所やトイレにおむつ替えの台がないなど、子どもと一緒に来ても、より安心して楽しめる環境を望む声があります。お年寄りや子供や女性に優しく、立場の弱い方の住みやすい町は、訪れる人にも優しい、訪れやすい町だと思えます。

公園整備を含め、草津町に住む保護者の方や観光客の方々が安心して子供を遊ばせることができる環境づくりをどのように行っていくか、また、新しく天狗山にできるトイレや、熱の湯にできるトイレには是非、おむつ替えの台を設置していただけたらと思います。

A 町長

1. ①認定こども園の設置を含め、子供たちをお預かりできるようしっかりと準備をしていきたいと思っております。あおぞら保育園の2階を利用し、町立幼稚園を設置したらどうかとの考え方もあり、現在、検討協議に入っているところであります。

を教育委員会から、健康推進課、住民課及び専門家の先生と緊密な連携をとり、出生から義務教育まで一貫した支援体制を構築しております。専門担当課の設置は、現状では難しく、役場全体として横のつながり、連携をより一層図って業務にあたるよう努めてまいりたいと思っております。

27年度では、幼稚園の閉園等で幼稚園に入れない児童については、特例給付により、保育園での受け入れ可能となっており、状況により対応してまいりたいと思っております。こども園や幼稚園の設置に関しては許可や光泉寺さんの経営の問題と難しい問題がありますので、解決できれば、より早く進めてまいりたいと。これから協議をして、なるべく早く方向づけを定めたいと思っております。

②子育て支援や教育をどのように進めていくのか、であります。現在、子ども・子育て支援計画事業の策定に向けて、準備を進めております。今後、子ども・子育て会議において、意見等を、お伺いし計画を策定してまいりたいと思っております。よろしくお願ひします。

③子ども・子育てに関する専門部署の設置については、確かに縦割り行政のため、さまざまな支障やサービスの低下等の弊害が懸念されます。現在、町では他の自治体に例を見ない就園、就学児童・生徒に対しての取り組み

※一般質問は質問者の責任で編集されています。

町民ひろば

町民ひろばでは
皆さんの趣味や活動の紹介などを募集しています
お問合せは
草津町議会事務局 Tel.88-7191 まで

今回のご紹介



いろいろ なははよ いろいろ なものに
てんじ で ひょーじ が されています
てんじ を おぼえ て おし て み せ せんか



草津町 点訳の会

平成4年9月に結成され、今年で22年目。

草津町在住の視覚障がい者への情報を点訳し提供しています。また障がい者の社会参加並びに公共施設等に点字案内を設置しバリアフリー化に努めています。

その他点字カレンダー・時刻表・本の点訳・点字書類などの墨字訳等多岐に渡ります。

平成26年12月には福祉教育で小学4年生の授業にも参加し大変喜ばれました。



議会本会議 録画映像配信

「インターネット中継」を開始します

町議会では、議場へ傍聴にお越しになれない多くの町民の皆さんに議会で話し合われている内容を知っていただくため、ご自宅等で本会議の映像をご覧いただけるよう、平成27年3月定例会から「インターネット中継(録画)」を開始します。

録画中継では、議案審議や一般質問の様態をご覧いただけます。

3月定例会終了後、早い時期に公開できるよう現在準備を進めていますので、準備整い次第、改めてお知らせいたします。



議場



編集後記

2014(平成26)年は自然災害に多く見舞われた年でした。2月の豪雪に始まって、広島の大豪雨災害、御嶽山の噴火等々、自然の豊かさの裏にある災害の恐ろしさ、嫌というほど味わわされた年でした。12月は、例年になく早い降雪と寒気の襲来で、冬の準備をせかされました。

近年は、地球環境の温暖化が原因とされる異常気象が続いています。異常も続けばそれが日常と考えられるかもしれません。しかし、温暖化の元が人間の活動にあるならば、見直しと修復が可能なうちに、軌道修正が求められることは当然です。

地球は人間だけのものではなく、あらゆる生物や無生物によって成り立っているわけですから、その相互連関、連鎖のルールを、人間の主に経済活動で破壊することは許されるものではありません。

科学技術の発達で、人類の宇宙への研究は急速に発展しておりますが、海中や地中については、大いに遅れている分野だそう。先日、日本海沿岸に、今までわからなかった活断層が見つかった、との報道がありました。

阪神淡路大震災から20年、東日本大震災からまもなく4年目を迎えるようとしております。草津白根火山の麓で生活しているものとして、東海沖地震、東南海地震の発生が予測されているとき、リニア新幹線や高速道路網の建設、原発の再稼働に重点を置くのではなく、将来を見据えた人間活動を望む日々です。(羽部)

広報委員会

委員長

- 羽部光男
- 委員 山田英器
- 上坂国由
- 中澤広夫
- 湯本晃久